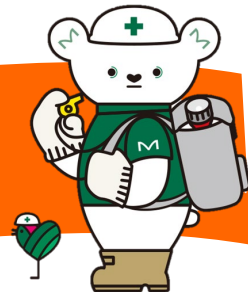


災害対策推進・教育センター

かわら版



VOL.02 2022 年 11 月号

Topics

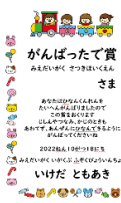
10/18 さつき保育園・さくら組の 津波避難訓練を行いました

10月18日（火）さつき保育園の園児たちとさくら組の児童たちが医学部附属病院で津波避難訓練を行いました。今回の訓練では、さつき保育園の0歳から5歳までの園児79名と職員は散歩車と徒歩で、さくら組の児童2名と職員はJINRIKIという補助具を付けた車椅子と徒歩で、約300メートル離れた附属病院の外来棟まで移動し、階段を使って4階へ避難しました。

参加した園児・児童たちは、一緒に訓練に参加した池田病院長や病院職員から、「がんばったで賞」というオリジナルのぬり絵付き賞状と病院マスコットキャラクターのミーベとミッピのシールを受け取り、笑顔で訓練を終えました。

参加した園児・児童は、「どきどきした」「訓練は疲れたけど、練習ができてよかった」と振り返りました。

がんばったで賞



Topics

10/5 厨房津波避難訓練を行いました

栄養診療部が主催となり、管理栄養士と給食会社日本ゼネラルフード株式会社職員による地震発生時の合同避難訓練が行われました。今回の訓練は、地震発生後の津波に伴う1階厨房の浸水を想定しており、厨房から非常階段を用いて5階の備蓄倉庫前まで避難しました。

「焦ってしまい、必要な物品を持ち出すのを忘れた」「給食会社職員は、そもそも病院内の構造に詳しくない」等様々な視点からの課題が見つかりました。

「口頭で説明していても、実際にしっかり訓練をしないとしないのでは全然違う。今回の訓練での反省点を分析し、次回の訓練につなげたい」と訓練に参加した管理栄養士は振り返りました。



外来棟東階段を使って避難



5階備蓄倉庫まで避難



Column

津波防災の日（11/5）ご存じですか？

津波の日のいわれ

2011年に発生した東日本大震災を教訓として、津波対策を推進するため、同年6月に国民に津波に対する理解と関心を高めるよう「津波防災の日」が制定されました。

津波防災の日が11月5日なのは、1854年11月5日に起こった安政南海地震（M8.4）を由来としています。和歌山県など紀伊半島や四国などを大津波が襲った安政南海地震では、津波が襲った際、稲に火をつけて暗闇の中人々の命を救った「稲むらの火」という逸話があり、それにちなんでいわれています。



※大学病院の籠城体制をイメージした図

籠城体制とは

籠城とは、津波や洪水により病院が浸水し孤立した状態（建物の倒壊の危険性はない）で、残存する病院機能を維持しながら、避難もしくは孤立状態が解消されるまで診療体制を維持することをいいます。当院は、最大クラスの南海トラフ地震発生時には、60分後に浸水1~2m、約2日間は籠城体制となることが予測されており、2階以上へ避難することとなっています。※病棟2階は地上7.4m

30cm津波浸水時間

津波浸水予測

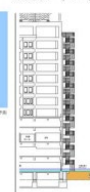
病棟（12階）



津波到達時間：61~75分



浸水：1~2m



1階浸水

News

秋の全国火災予防運動（11/9～11/15）

お出かけは マスク戸締り 火の用心

令和4年秋の全国火災予防運動は11月9日～15日の7日間です。消防法施行規則第3条第10項において、病院などの特定防火対象物は、防火訓練（消火訓練及び避難訓練）を年2回以上実施することが明記され、義務付けられています。

当院も、11月15日（火）に3病棟（5南、8南、10北）で火災避難訓練を行います。火災発生から通報、初期消火、水平避難、垂直避難の訓練を行う予定です。

知っていましたか？

電子レンジの危険性をご存じですか。

みなさんにとっても非常に身近な家電の電子レンジですが、使い方で発煙・発火が発生し火災につながる可能性があります。

今回は電子レンジによる発煙・発火の注意が必要な食品例をご紹介しますので、ぜひご覧ください。

電子レンジによる発煙・発火の注意が必要な食品例

- ・水分の少ない食品（さつまいも・じゃがいもなどの根菜類、干物など）
- ・高温になりやすい食品（中華まんじゅうなど）
- ・油脂の多い食品や液体（クロワッサン、バター、生クリームなど）
- ・コロモ等のついた食品（フライ、コロッケ、てんぷらなど）

また少量（特に100g未満）の食品を加熱する際にオート機能を使用すると、センサーが食品の温度を正確に検知できず加熱しすぎることがある。



独立行政法人 国民生活センター

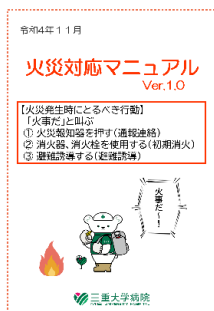
<https://www.kokusen.go.jp/index.html>

News

火災対応マニュアル Ver.1.0 発刊しました

火災対応マニュアル（Ver.1.0）を作成しました。

自衛消防組織、アクションカード、消防用設備について記載しており、11月1日（火）からE-learningを開始しますので、皆さんこの機会に火災対応について一緒に勉強しましょう！



「ブラックジャックよろしく 佐藤秀峰」
火災対策マニュアル 巻末資料 10 より抜粋

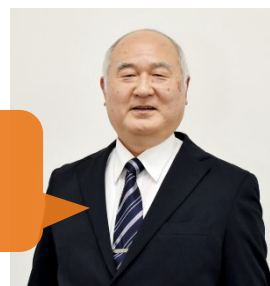
Center Message

10月は多くの方々にご協力いただき、院内防災訓練、さつき保育園・さくら組津波避難訓練、厨房避難訓練と滞りなく訓練を行うことができました。感謝申し上げます。今後も様々な訓練を予定しておりますので、引き続きのご協力をお願いいたします。
（センター長岸和田）

Face



災害対策コーディネーター
岩本 豊一です



元自衛隊ヘリパイロットで、ドローンの操縦も任せて下さい。

職員番号「2729」から始まる

非常勤職員のみなさまへ

7月下旬にANPICのデータ更新時のエラーで、パスワードとメールアドレスが初期化される事態が発生し、本部から再設定をお願いするメールが届いていると思います。

9月30日（金）の院内安否確認訓練でANPICから個人スマホにメールが届かなかった方は、下記の手順で再設定をお願いします。

1. ANPICにログイン
ログインID：職員番号
パスワード：mie3333
2. 「アカウント設定」から「メールアドレスを編集する」に進み、メールアドレス2のところに、個人スマホのメールアドレスを登録する。
3. 同様に「パスワードを編集する」に進み、新しいパスワードを登録する。
(6～15文字、半角英数字)

11月22日（火）の全学津波避難訓練時に、ANPICによる安否確認訓練も実施されますので、早々に再設定をしていただくようお願いします。

【連絡先】

災害対策推進・教育センター（内線 6013・5584）

今後の訓練予定

- 🔔 11月15日（火）病院火災避難訓練
（5南、8南、10北病棟）
14:30-16:00
- 🔔 11月22日（火）全学津波避難訓練
第二救護所設置訓練
10:00-12:00
- 🔔 1月10日（火）手術室火災避難訓練
18:00頃